



▲8月、「豊かなセカンドライフを上質なマンションリノベで送る」をコンセプトとしたモデルルーム「crie room(クリエルーム)」がオープンした



**クリエすずき建設**  
(千葉県柏市)

8月、「豊かなセカンドライフを上質なマンションリノベで送る」をコンセプトとしたモデルルームがオープンした。新築やリフォームなどを手掛けるクリエすずき建設(千葉県柏市)の「crie room(クリエルーム)」だ。同施設は築49年のマンションの一室をリノベーションしたもの。木の素材や質感を生かした上質な空間が広がっている。どんな特徴か鈴木一功社長に聞いた。

#### 車椅子の体験も可能

同施設の広さは約40平米。元々の間取りは3DKだったが、壁を取り払いLDK+ウォークスルークローゼットに変更した。リノベーションの主なポイントは、健康、上質さ、バリアフリー、家事のしやすさだ。

健康面ではまず調湿効果に配慮した。壁は全て珪藻土で塗装し、床は無垢材を採用。天井や建具（東京都世田谷区）の「エッグタイル」を貼り付けた。同製品は卵の殻を主原料とし、調湿機能などの特徴を持つ。鈴木社長は「一年間を通して調湿性が保たれるので、喉にも身体にも良いと思います」と語る。

また、空調設備にもこだわった。同施設にはエアコンを設置せず、テスク（北海道札幌市）の冷暖房システム「クール暖」を導入した。同製品はヒートポンプ技術で作られた温水または冷水を、室内に設置されたプラスチック樹脂製の放熱パネルに循環させるというもの。放熱パネルから出る遠赤外線のふく熱を利用したシステムとなっている。さらに、内窓やハニカム構造のブランケットの設置など断熱にも配慮した。

▲日本エムテクス（東京都世田谷区）の「エッグタイル」を貼り付けた。調湿機能を持つ



鈴木一功社長

## 調湿機能、空調設備にこだわり

金、モノ、人の  
相談も対応

# セカンドライフ体験モデルルーム

同施設では、30の体験ができると打ち出している。例えば、非接触型のスマート玄関キーや窓風LED照明「E-WINDOW」、スマホアプリ対応のテレビドアホンなどさまざまな体験ができる。



▲エアコンは設置せず、テスク（北海道札幌市）の冷暖房システム「クール暖」を取り付けた

また、同施設では住宅ローンや税金、修繕費などのお金や、不要品回収や買い取りなどのモノ、さまざまな困りごとを解決するパートナー企業や各種事業の紹介など人について相談することもできる。

同社の今後のビジネスでは、ターゲットは長期優良住宅化リフォームを志向する顧客層に絞る。顧客生涯価値を高める動線として、まずLINEの友だち登録をしてもらい、親しみやすい関係性を育てる。次に同社の駆けつけサービス「住ま暮らしサポート」に入会してもらいたい、有益な情報を提供する。また、リフォームを提案し、モデルルームの体験を通じて異なる単価アップを目指す。

モデルルームの体験を通じて異なる単価アップを目指す。また、リフォームを提案する。

バリアフリーの面で、改修前

また、空調設備にもこだわった。同施設にはエアコンを設置せず、テスク（北海道札幌市）の冷暖房システム「クール暖」を導入した。同製品はヒートポンプ技術で作られた温水または冷水を、室内に設置されたプラスチック樹脂製の放熱パネルに循環させるというもの。放熱パネルから出る遠赤外線のふく熱を利用したシステムとなっている。さらに、内窓やハニカム構造のブランケットの設置など断熱にも配慮した。

加えて、家事が楽になる設備なども取り入れた。例えば、ボタン一つでフィルターとファンを自動洗浄するクリナップ（東京都荒川区）の「洗エールレンジフード」や、油汚れを拭き掃除できるタカラスタンダード（大阪府大阪市）の